

授業科目 健康障害看護学概論

【担当教員名】 新谷 恵子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】 成人期にある健康障害をもつ人々の看護実践に対する知識および理論を学び、人々のQOLを重視した看護を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 成人期にある人の特徴を理解する 2. 成人期にある人の健康障害の特徴を踏まえた支援方法を理解する 3. 成人看護に必要な理論を理解する 4. 成人期の看護倫理および看護者役割を理解する 5. 成人期の健康障害における診断の知識と技術を理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	成人期の対象の特徴			1	講義
2	成人期の健康障害の特徴と支援方法			2	講義
3	成人期の健康障害看護に有用な理論と概念（自己効力感・ヘルスプロモーションほか）			3	講義
4	成人看護および終末期の看護倫理と看護者の役割			4	講義
5	成人期の健康障害の情報その1（身体の診察・全身）			3	講義
6	成人期の健康障害の情報その2（呼吸器系、循環器系の重要な兆候と捉え方）			4	講義
7	成人期の健康障害の情報その3（腹部の神経系の重要な兆候と捉え方）			5	講義
8	まとめ（成人期の健康障害の重要な兆候と捉え方） レポート課題：健康障害をもたらす生活要因についての身近な事例と考察			5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		成人看護学概論	大西和子 他	NOUVELLE HIROKAWA	2009・2,200円＋税
参考書		ナースに必要な診断の知識と技術 第4版	日野原重明 他	医学書院	2006・3,200円＋税
		成人看護学	黒田裕子	医学書院	2009・5,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席・レポート評価・定期試験による評価 出席 10点・レポート 30点・試験 60点			【履修上の留意点】 授業でできることは限られているので主体的に学習することを望みます		